

競争入札設計図書等に関する回答書

令和6年5月1日

警察本部会計課長

工事（委託業務）番号	第 24-80060-0001 号
工事（委託業務）名	ヘリコプターテレビ用自動追尾受信設備デジタル化改修工事
質 問 事 項	
<p>1 仕様書3頁 1.3.18項 伝送路1 伝送路1の回線容量をご教示ください。</p> <p>2 仕様書3頁 1.3.19項 伝送路2 伝送路2の回線容量をご教示ください。</p> <p>3 仕様書5頁 2.4.3項 表-6 追尾引込み範囲 追尾特性に関する項目であることから、受信電波の強度による引込み、すなわち電波追尾における引込み範囲と解釈してよろしいでしょうか。</p> <p>4 仕様書14頁から15頁 3項 構成 表-37 本設備の構成 ※印の付いた品目の数量について、ご指示をお願いいたします。</p> <p>5 施工全般 施工場所で石綿をご使用されている箇所はありますでしょうか。 また、石綿使用の事前調査は必要でしょうか。</p> <p>6 入札公告 最低制限価格は該当なしという認識でよろしいでしょうか。</p> <p>7 特記仕様書 2 設計条件 2.4.2 アンテナ「 「公称直径1.8mΦ、絶対利得42dBi」とありますが、受信エリア図を提出の上で、「公称直径0.9mΦ、絶対利得38dBi」でも認めて頂けますでしょうか。</p>	

8 特記仕様書

6 保証対応

6.1 契約業者は、保証対応として契約履行後1年間、24時間体制で納入した物品に係る障害復旧等に対応すること。

6.4 契約業者は、契約履行後1年を経過した後も、9年以上6.1項、6.2項の対応が可能であること。

とありますが、修理に対応できる技術者を24時間体制で社内に配置、即時に現地へ派遣できるようにするというのでしょうか。24時間体制で修理受付に対応できる窓口を設置し、現地への派遣自体は翌日等でも構わないということでしょうか。

9 金抜き設計書

ほとんどの機器設備費、現地調査費、施工作业費等が見積となっており、見積提出した業者でしか積算ができないような発注方式となっています。摘要欄に「見積り」と記載のある機器設備費、現地調査費、施工作业費等に関して、公平性の観点から、聴取見積金額の入札前の公表をして頂けないでしょうか。

回 答 事 項

1 6 Mbpsを想定しています。

2 警察本部内の通信機械室から情報通信部の執務室までケーブルで直結するものであり、回線容量との関係はありません。

3 そのとおりです。電波追尾における引込み範囲です。

4 鉄塔構造の強度に影響を及ぼさないように原則として現行と同じコミカルレドームを想定しており、ドーム型レドームは想定していません。やむを得ず、ドーム型レドームを設置する場合、鉄塔の補強にかかる費用は受注者が負担することとし、工期内に履行してください。

他の数量は1つを想定しておりますが、映像音声マトリクス部2につきましては、映像分配部によりその機能を補える場合には0で結構です。

5 五十人山局舎については、石綿含有調査を行っておりませんので事前調査を設計に入れております。

6 そのとおりです。本工事は低入札価格調査該当です。

7 公表している仕様のを求めます。

8 24時間体制で修理受付に対応できる窓口を設置し、現地への派遣については翌日等で結構です。

9 設計書の摘要欄に記載の「見積り」は、複数事業者から提出された見積書を採用して設計した旨の説明であるため、単価は公表できません。

※福島県測量等委託業務条件付一般競争入札試行要領(平成20年3月28日付け19財第7998号)及び農林水産部又は土木部が所掌する測量等の請負契約に係る指名競争入札事務処理手順(平成20年3月28日付け19財第7986号入札改革グループ参事通知)に基づき使用する場合は、工事を委託業務に改めること。